

令和6年度 学校評価のまとめと次年度へ向けて

○学校評価アンケートの集計について

アンケートは、令和3年度より google フォームを用いた Web アンケートにて実施しています。令和6年度の保護者アンケートは、各項目で保護者438名の回答があり、約68%の回答率（児童数にて計算）でした。ご回答をいただき誠にありがとうございました。なお、児童アンケートは、624名の回答があり約97%の回答率でした。

○設問「学校は、子どもたちの心の教育に努めている」の結果について

94%の保護者の方から「よくあてはまる・ほぼあてはまる」と回答があり、昨年度より5%上昇しました。学校では、毎月アンケートを実施する等をして、いじめの早期発見や解決のための支援を行っています。また、12月の人権週間とは別に、6月に本校独自の「ミニ人権週間」を実施し、児童会を中心に人権についての啓発を進めています。さらに、4年生の「セルフディフェンス講座」、6年生「弁護士によるいじめ予防講座」、5・6年生「ネットモラル塾」等、いじめを予防し、よりよい人間関係作りのための活動として、外部から講師を招いて講座を開き、言葉遣いやふるまい方の学習をしています。これらの活動については、令和7年度も、適切な講座を吟味し、実施していく予定です。

○設問「学校は、子どもたちのけがや事故の予防に努めている」の結果について

96%の保護者の方から「よくあてはまる・ほぼあてはまる」と回答があり、昨年度より4%上昇しました。学校では、学期毎にKYT（危険予知トレーニング）週間を設け、様々な場面で発生する危険を予測し、進んで安全な行動がとれる力の育成を目指しています。また、交通安全意識を向上させるために、交通ルールを守ることの大切さを繰り返し指導するとともに、1年生と3年生を対象とした交通安全教室を実施しています。さらに、外部から講師を招き、教職員を対象として、体育時の安全に関する指導上の留意点等についての研修会を実施しました。来年度以降も、児童の安全確保・事故防止に努めてまいります。

○設問「お子さんは、家の人や近所の人に挨拶をしている」の結果について

80%の方に「あてはまる・ほぼあてはまる」と回答をいただきました。一方、児童は、設問「見守り隊や地域の人に挨拶をしている」にて、87%が「そう思う・だいたいそう思う」と回答しています。現在、校内の挨拶運動は、生活委員会の児童が中心に行っています。生活委員の児童は「大きな声で」「相手の目を見て」「自分から」「元気に」など、児童自身が考えた目標をもち、挨拶運動にて啓発に取り組んでいます。これからも、コロナ禍に衰退してしまった挨拶の習慣を取り戻していきたいと考えています。

○設問「ペアやグループ、学級全体での話し合いは楽しい」の結果について

一宮市学校教育推進プランの指標変更に伴い、今年度新たに加わった設問です。94%の児童が「そう思う・だいたいそう思う」と回答しています。学校では、あらかじめ個人で考えたことを、意

見交換したり、議論したりすることで新たな考え方に気付いたり、自分の考えをより妥当なものとしていたりする学びの視点から授業改善を進めています。そのため、授業において話し合う場面が確実に増えてきています。また、教職員の授業力向上を目的として、外部から講師を招いての研修会や、授業検討会を開催しています。今後も、児童にとって「わかる・できる」が感じられる授業づくりに努めてまいります。

○設問「困ったことや悩みごとができたときには、先生に相談する」の結果について

81%の児童が「そう思う・だいたいそう思う」と回答しています。昨年度に比べ8%減少しました。学校では、毎月実施する生活アンケートをもとに、教員が面談を実施し、児童の悩みを聴き、時には保護者の方のお力をお借りしながら、人間関係上の問題を共に解決していく活動を進めています。しかし、「あまり思わない・思わない」と回答した児童が増加しました。この現状を受け止め、保護者との共通理解を図りながら、一人一人の児童の心の不安に寄り添い、適切なタイミングでの「声掛け」や「支援」につなげていくことができる学校を目指していきたいと思います。また、相談機関についても周知を図り、児童が孤立することがないように努めてまいります。引き続き、ご協力をお願いいたします。

○保護者記述意見「下校時刻」について

下校時刻について、「B日課が多い」という記述意見をいただきました。学校が組織力を高め、教育課題に組織的に対応するためには、教職員間の情報交換や意思疎通のための時間の確保なども必要です。しかしながら、本年度から下校時刻が15分早まり、B日課5時間の下校時刻が14時20分となったことによる家庭への影響も大きかったのではないかと思います。本年度は、昨年度に比べB日課を大幅に減らしましたが、来年度以降も引き続き努めてまいります。どうかご協力をお願い申し上げます。

【学校へのご意見等】

下校時刻に関する記述意見のほかにも、建設的なご意見、心配ごとや困りごと、ご要望をいただきました。それらのご意見を真摯に受け止めまして、学校運営協議会をはじめ、関係各方面との協議を含め総合的に判断しながら今後に生かしていきたいと思っております。